Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（Ｐ９～Ｐ 22 参照）に記載のとおりです。オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の四段階に区分していますので、参考にしてください。

難易度のめやす

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

D　高度の専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの（大学院対象の授業）

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合には受講できないことがあります。

（開講期間及び授業時間）

3　**開講期間は、平成 26 年４月 10 日（木）～　７月 29 日（火）**です。

授業日程については、あらかじめ決まっている休講日及び曜日を変更して実施する授業等があります。詳細は、必ず、表紙裏の「平成 26 年度前学期授業日程」でご確認ください。

なお、授業時間は、次のとおりです。

時限	１　限	２　限	３　限	４　限	５　限	夜１限（６限）	夜２限（７限）
時間	8：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

（試聴授業）

4　初回の授業は試聴授業として扱います。

（修了証書）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。ただし、授業を所定回数受講された方には、修了証書を発行します。詳細は受講生窓口にお問い合わせください。

（県民カレッジの単位認定）

6　オープン･クラスは、県民カレッジとの連携講座です。授業を所定回数受講された方には、希望により、時間数に応じて（１時間を１単位とし、５単位刻みで認定）、県民カレッジの単位が認定されます。詳細は受講生窓口にお問い合わせください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書の提出）

1　本要項に添付してある「受講希望調書」を**３月17日（月）から４月２日（水）まで**に五福キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいはＦＡＸでお送りください。

2　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「リボン」をお渡しします。このリボンは、試聴時にお付けいただきますので、紛失されないようご注意願います。

（受講の試聴期間）

3　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、以下のように「試聴期間」を設けます。この期間中に受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。

試聴期間：平成26年４月10日（木）～ ４月16日（水）

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示に注意願います。

（受講科目の登録）

4　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴期間中に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、五福キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

五福キャンパス受講生窓口では、「受講届」を確認の上、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届

・受講料

・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

五福キャンパス受講生窓口は、次のとおりです。

富山大学社会貢献グループ地域連携チーム
〒930-8555　富山市五福3190
ＴＥＬ　076－445－6956　ＦＡＸ　076－445－6033
通常は月曜日から金曜日の8:30から17:15まで受付けています。
（祝日を除く）

（受講料の納付等）

5　受講登録と同時に、五福キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。

受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　9,300 円

（消費税込みです。**授業科目によっては受講料が 9,300 円以外の科目があります。**

その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず、返還できませんので、あらかじめご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他費用は、受講生の負担となります。シラバス及び担当教員の指示に従って、ご自身でご用意ください。テキストは富山大学生協で取り扱っています。

（受講証の交付）

6　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、来学の際は携帯されるようお願いします。

また、複数の授業科目を受講する場合でも、受講証は１部のみの発行となります。既に受講証の交付を受けている場合には、手続きの際に受講証をご提示ください。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講、教室変更について）

3　これらの連絡は教員の指示や各学部等掲示板で行います。受講開始後でも、教室等について変更する可能性があります。ご注意ください。

また、携帯電話からも授業の掲示情報を確認できます。詳細は、本要項の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。携帯サイトへはパソコンからもアクセスできます。

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには、応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　受講生は、図書館の利用ができます。利用の際には、受講証をご提示ください。

（福利厚生施設の利用）

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（損害賠償）

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　科目によっては当該保険に必ず加入していただく科目がありますのでご注意願います。
加入手続きは、五福キャンパス受講生窓口で行ってください。

（通学方法）

9　キャンパスは駐車スペースが少ないので、公共の交通機関等をご利用ください。また、自転車でお越しの方は、指定の駐輪場に、施錠した上で停めてください。これに違反したトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

Ⅳ　そ　の　他

（総合案内先、問い合わせ先）

1　「オープン・クラス」に関するお問い合わせは、下記五福キャンパス受講生窓口までお願いします。

富山大学社会貢献グループ　地域連携チーム
〒930-8555　富山市五福3190
TEL　076－445－6956　FAX　076－445－6033
ホームページアドレス　http://www.life.u-toyama.ac.jp/
Eメール　lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp
通常は月曜日から金曜日の8：30から17：15まで受付けています。
（祝日を除く）

2　授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「Webシラバス（授業案内）」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください。（トップページから「キャンパスライフ」あるいは「在学生・教職員」のメニューをクリックしてください。）

また、五福キャンパス受講生窓口においても自由にご覧いただくことができます。

「オープン・クラス」に関する授業内容等については、学部等においてもお問い合わせできます。

○教養教育	
学務グループ教養教育チーム	TEL 076-445-6031
○人文学部	
人文系支援グループ教務担当	TEL 076-445-6138
○人間発達科学部	
人間発達系支援グループ教務担当	TEL 076-445-6258
○経済学部	
経済系支援グループ教務担当	TEL 076-445-6517
○理学部	
理学系支援グループ教務担当	TEL 076-445-6546
○工学部	
工学系支援グループ教務担当	TEL 076-445-6698

3　授業科目の授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承ください。授業開始前には、毎回各学部の掲示板をご覧ください。

4　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧

○教養教育

学部等名：教養教育（五福）

＊教室については、試聴日に、学務部（教養教育）の掲示板で、あるいは受講生窓口（地域連携チーム）にて、必ずご確認ください。

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	募集定員	難易度	備考
1	哲学のすすめ	池田 真治	火・2	3	A	
2	人間と倫理	田畑 真美	火・2	3	A	
3	こころの科学	小川 亮	木・2	10	A	
4	こころの科学	下田 芳幸	火・1	5	A	
5	現代と教育	仲嶺 政光	金・1	5	A	
6	日本の歴史と社会	熊谷 隆之	火・2	5	A	
7	東洋の歴史と社会	澤田 稔	火・1	5	A	
8	西洋の歴史と社会	徳橋 曜	木・2	3	A	
9	日本文学	呉羽 長	火・1	3	A	
10	日本文学	二村 文人	火・2	5	A	
11	言語と文化	安藤 智子	火・1	3	A	
12	言語と文化	小助川 貞次	木・2	10	A	就職情報産業やキャリア教育に関わっている方、関心のある方の受講を強く望みます。
13	美術	上山 輝	火・2	5	A	
14	美術	隅 敦	火・1	5	A	
15	美術	三宮 千佳	月・5	5	A	
16	現代社会論	竹村 卓	金・1	5	A	
17	現代社会論	中村 真由美	火・2	5	A	
18	現代社会論	橋本 勝	火・2	4	A	
19	現代社会論	橋本 勝	月・2	4	A	
20	国家と市民	秋葉 悦子	火・2	5	A	
21	国家と市民	八百 章嘉	月・5	5	A	
22	経済生活と法	志津田 一彦	木・2	5	A	
23	市民生活と法	香川 崇	月・5	5	A	
24	市民生活と法	立石 孝夫	金・1	10	A	
25	市民生活と法	森嶋 秀紀	月・1	5	A	
26	はじめての経済学	岩田 真一郎	火・2	5	A	
27	経営資源のとらえ方	馬 駿	火・2	6	A	

学部等名：教養教育

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	募集定員	難易度	備　考
28	市場と企業の関係	鳥　羽　達　郎	月・2	5	A	
29	地域の経済と社会・文化	大　西　宏　治	月・2	5	A	
30	地域の経済と社会・文化	根　岸　秀　行	木・2	3	A	
31	地球と環境	渡　邊　　了	金・1	制限なし	A	
32	地球と環境	張　　勁	木・1	若干名	A	
33	地球と環境	上　田　　晃	月・1	5	A	
34	生命の世界	唐　原　一　郎	金・1	5	A	
35	生命の世界	蒲　池　浩　之	火・1	5	A	
36	化学物質の世界	岩　村　宗　高	木・2	5	A	
37	化学物質の世界	北　野　博　巳	木・1	5	A	
38	物理の世界	飯　田　　敏	月・2	5	A	
39	物理の世界	森　脇　喜　紀	火・1	制限なし	A	
40	物理の世界	榎　本　勝　成	木・2	5	A	
41	物理の世界	西　村　克　彦	月・5	5	A	
42	自然と情報の数理	濱　名　正　道	火・1	5	A	
43	自然と情報の数理	川　部　達　哉	月・5	3	A	
44	技術の世界	大　路　貴　久 伊　藤　弘　昭	月・2	5	A	
45	技術の世界	木　田　勝　之 関　本　昌　紘	金・1	5	A	
46	材料の科学	波多野　雄　治	火・1	10	A	
47	コンピュータの話	チャピ　ゲンツィ	火・1	5	A	
48	英語B（3）	湯　川　純　幸	木・4	5	B	
49	ドイツ語B（3）	宮　内　伸　子	月・4	3	B	ただし、ドイツ語を１年間学習した程度の初級文法の知識のある人に限ります。
50	ドイツ語B（3）	ｳｫﾙﾌｶﾞﾝｸﾞ　ﾂｫｳﾍﾟｸ	水・4	3	B	
51	ロシア語B（3）	ｶｻﾞｹｰｳﾞｨﾁ　ｳﾞｪﾁｪｽﾗﾌ	金・3	3	B	
52	ラテン語B（3）	松　﨑　一　平	月・2	制限なし	B	
53	健康・スポーツ論	水　谷　秀　樹	金・1	3	A	6,300 円 (7.5 週)
54	コロキアム（世界の映画）	末　岡　　宏	火・5	20	A	
55	コロキアム（競馬学）	立　川　健　治	火・5	3	A	
56	コロキアム（囲碁に学ぶ人間学）	佐　山　三千雄	火・5	10	A	
57	経済生活と法	石　田　　眞	月・7	3	A	

学部等名：教養教育

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	募集定員	難易度	備　考
58	生命の世界	川　原　茂　敬	水・6	5	A	
59	社会と情報の数理	白　石　俊　輔	水・6	5	A	
60	西洋の歴史と社会	漆　間　真由美	月・5	3	A	
61	日本文学	奥　野　美友紀	火・1	5	A	
62	外国文学	吉　田　　泉	月・5	5	A	
63	音楽	大　谷　多賀子	月・2	5	A	
64	フランス語B（3）	近　藤　壽　良	金・4	10	B	
65	中国語B（3）	応　　広　建	金・4	5	B	

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（地域連携チーム）までお問い合わせください。

※授業曜日･時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

○専門科目

学部名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	哲学概論	永　井　龍　男	月・２	人文１	5	B	
2	西洋思想史	永　井　龍　男	火・４	人文１	5	B	
3	西洋古典語	永　井　龍　男	木・５	人文６０１	3	B	
4	哲学演習	永　井　龍　男	金・４	人文６０１	3	B	
5	西洋思想史	池　田　真　治	金・３	人文３	3	B	
6	哲学演習	池　田　真　治	火・５	人文３	3	C	
7	人間学演習Ⅰ	松　崎　一　平	水・２	人文６０１	5	B	
8	東洋思想史	鈴　木　信　昭 末　岡　　宏 田　畑　真　美	木・３	人文６	5	B	国際文化特殊講義と同時開講。
9	倫理思想	松　崎　一　平 田　畑　真　美 澤　田　哲　生	火・３	人文２	5	B	
10	言語学演習Ⅱ（N）	湯　川　純　幸	火・４	人文７０１	5	B	
11	人間学演習Ⅰ	田　畑　真　美	木・４	人文６０１	5	C	
12	言語学特殊講義Ｄ	樋　野　幸　男	木・４	人文２	5	B	
13	音声学Ⅰ	安　藤　智　子	木・３	人文２	1	B	
14	心理学概論Ⅱ	喜　田　裕　子 黒　川　光　流 坪　見　博　之	金・５	人文４	5	A	
15	日本史実習	鈴　木　景　二	月・４	人文６０５	3	C	
16	日本史特殊講義	鈴　木　景　二	月・３	人文３	5	C	
17	日本史概説Ⅱ	熊　谷　隆　之	金・２	人文６	5	B	
18	古文書学実習	熊　谷　隆　之	木・５	人文３	5	B	
19	西洋史演習（1）	入　江　幸　二	木・３	人文６０４	3	B	
20	西洋史特殊講義（1）	入　江　幸　二	木・５	人文１	5	B	
21	西洋史特殊講義（2）	青　木　恭　子	火・５	人文６	5	B	ロシア文化特殊講義と同時開講。
22	西洋史講読	漆　間　真由美	火・４	人文７	3	C	
23	考古学概論	次　山　　淳	水・１	人文４	5	B	
24	社会文化特殊講義	伊　藤　智　樹	木・５	人文２	5	B	
25	国際関係論特殊講義	竹　村　　卓	木・１	人文１	5	B	レポートの提出または試験の受験を求めます。 国際関係論（政治学）と同時開講。
26	国際関係論（政治学）	竹　村　　卓	木・１	人文１	5	B	レポートの提出または試験の受験を求めます。 国際関係論特殊講義と同時開講。

学部名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
27	比較文化講読	金　子　幸　代	火・３	人文４１９	3	B	
28	比較文化演習	金　子　幸　代	木・４	人文４１９	3	B	
29	日本文化講読	立　川　健　治	火・３	人文1	3	B	
30	日本の社会と文化	立　川　健　治	木・５	人文4	5	B	
31	国際文化特殊講義	鈴　木　信　昭 末　岡　　宏 田　畑　真　美	木・３	人文6	5	B	東洋思想史と同時開講。
32	外国語演習（中国語）	末　岡　　宏	月・３	人文ＬＬ	5	B	
33	外国語演習（ロシア語）	吉　田　俊　則 青　木　恭　子	火・１	人文５０２	3	B	
34	ロシア文化特殊講義	青　木　恭　子	火・５	人文6	5	B	西洋史特殊講義と同時開講。
35	朝鮮言語文化概論	和　田　とも美 上　保　　敏	火・２	人文２１１	5	B	
36	中国言語文化演習	磯　部　裕　子 森　賀　一　恵 夏　　嵐 大　野　圭　介	火・２	人文４１７	5	B	
37	東アジア言語文化特殊講義	森　賀　一　恵	水・１	人文1	5	B	
38	中国言語文化特殊講義	大　野　圭　介	金・３	人文4	3	B	
39	英米言語文化講読Ⅰ	大工原　ちなみ	火・１	人文1	3	B	
40	英米言語文化演習Ⅱ	大工原　ちなみ	火・２	人文1	3	C	
41	英米言語文化講読Ⅰ	恒　川　正　巳	月・１	人文2	4	B	
42	英米言語文化演習Ⅱ	恒　川　正　巳	月・２	人文2	4	C	
43	英米言語文化演習Ⅱ	奥　村　　譲	金・３	人文1	3	C	シラバス記載の教科書を準備のうえ，受講してください。
44	ドイツ文学史	宮　内　伸　子	水・１	人文ＬＬ	5	B	
45	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅰ（1）	ヴォルフガング ツォウベク	火・１	人文４１６	2	B	
46	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅱ（1）	ヴォルフガング ツォウベク	火・２	人文４１６	2	C	
47	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅰ（2）	ヴォルフガング ツォウベク	金・３	人文４１６	2	B	
48	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅱ（2）	ヴォルフガング ツォウベク	金・２	人文４１６	2	C	
49	ドイツ語コミュニケーション（作文）初級	ヴォルフガング ツォウベク	水・３	人文４１６	2	B	
50	ドイツ語コミュニケーション（作文）中級	ヴォルフガング ツォウベク	水・２	人文４１６	2	C	
51	ドイツ言語文化演習Ⅰ	ヴォルフガング ツォウベク	火・４	人文４１６	2	B	
52	ロシア言語文化演習Ⅱ	中　澤　敦　夫	木・３	人文３１６	5	C	
53	ロシア言語文化講読Ⅰ	中　澤　敦　夫	木・２	人文３１６	5	B	
54	ロシア言語文化特殊講義Ⅰ	中　澤　敦　夫	木・１	人文３１６	5	B	

学部名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
55	ロシア語学概論	中　澤　敦　夫	月・４	人文３１６	５	B	
56	実践ロシア語演習Ⅰ	ｶｻﾞｹｰｳﾞｨﾁ ｳﾞｪﾁｪｽﾗﾌ	水・３	人文３１６	５	B	
57	実践ロシア語演習Ⅱ	ｶｻﾞｹｰｳﾞｨﾁ ｳﾞｪﾁｪｽﾗﾌ	水・２	人文３１６	５	C	
58	実践ロシア語演習Ⅲ	ｶｻﾞｹｰｳﾞｨﾁ ｳﾞｪﾁｪｽﾗﾌ	金・２	人文３１６	５	C	
59	ロシア言語文化特殊講義Ⅱ	ｶｻﾞｹｰｳﾞｨﾁ ｳﾞｪﾁｪｽﾗﾌ	水・４	人文３１６	５	C	
60	ロシア文化論	ｶｻﾞｹｰｳﾞｨﾁ ｳﾞｪﾁｪｽﾗﾌ	金・４	人文３１６	５	C	
61	生涯学習概論	藤　田　公仁子	火・２	共通Ｄ２１	１０	A	
62	博物館情報・メディア論	黒　田　　卓	月・２	共通Ｂ２１	５	B	パソコン使用 視聴覚教育メディア論と同時開講。
63	視聴覚教育メディア論	黒　田　　卓	月・２	共通Ｂ２１	５	B	パソコン使用 博物館情報・メディア論と同時開講。

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（地域連携チーム）までお問い合わせください。

※授業曜日･時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部名：人間発達科学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	児童心理学	姜　信善	月・3	人間142	3	B	
2	社会心理学調査法	村上宣寛	火・3	人間各実験室	3	B	教室については、別途お問合せ下さい。
3	知覚心理学	佐藤　徳	火・3	人間142	3	C	
4	カウンセリング	石津憲一郎	月・2	人間実践センター	5	B	注1
5	社会心理学	佐藤　徳	木・4	人間142	5	B	
6	心理統計学	小川　亮	金・2	人間端末室	3	B	パソコン使用
7	精神保健	下田芳幸	水・2	人間実践センター	3	C	
8	臨床心理アセスメントⅠ	村上宣寛	火・4	人間114	3	B	
9	コミュニティ心理学	下田芳幸	火・2	人間実践センター	3	B	
10	教育社会学	久保田真功	金・3	人間141	3	B	
11	公的扶助論	志賀文哉	月・4	人間113	10	B	
12	心理学	小林　真	火・3	人間115	3	A	
13	知的障害児の教育Ⅱ	阿部美穂子	水・1	人間各実験室	5	B	教室については、別途お問合せ下さい。
14	保育内容（言葉）	若山育代	水・2	人間112	3	A	
15	児童福祉論	西館有沙	木・3	人間113	5	A	
16	社会福祉概論Ⅱ	志賀文哉	木・5	人間114	10	B	
17	保育内容（人間関係）	小林　真	金・2	人間111	5	B	
18	臨床発達心理学	小林　真	金・5	人間211	5	B	
19	スポーツ文化論	大川信行	月・2	人間342	3	B	
20	救急法	布村忠弘	火・2	人間331	5	A	
21	バイオメカニクス	堀田朋基	火・5	人間311	3	B	
22	メンタルマネジメント	福島洋樹	木・2	人間311	3	B	
23	身体コミュニケーション	布村忠弘	木・3	人間311	3	B	
24	スポーツ医学	布村忠弘	木・5	人間331	5	B	
25	都市減災論	椚座圭太郎	火・4	人間341	10	B	
26	平和学	池田丈佑	水・2	人間113	5	B	
27	自然環境地理学	田上善夫	月・1	人間221	3	C	
28	比較地域論	山根　拓	月・3	人間211	5	B	パソコン使用
29	全地球史	椚座圭太郎	月・4	人間112	5	B	
30	地理情報学	田上善夫	月・4	人間221	3	A	

学部名：人間発達科学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
31	ヒトの動きの力学的解析	鳥　海　清　司	火・1	人間１１６	3	A	
32	世界環境地理学	山　根　　拓	火・2	人間１４２	3	B	パソコン使用
33	物性化学概論	片　岡　　弘	火・3	人間各実験室	5	B	教室については、別途お問合せ下さい。
34	衣環境論	孫　　珠　熙	火・3	人間２２１	3	A	
35	睡眠学	神　川　康　子	火・3	人間１１１	5	A	
36	地球市民社会論	池　田　丈　佑	火・4	人間２２１	5	B	
37	地域経済史	根　岸　秀　行	火・4	人間１１３	3	B	
38	住環境論	秋　月　有　紀	水・2	人間２１１	3	B	
39	栄養学	藤　本　孝　子	木・1	人間１１２	3	B	
40	国際政治学	池　田　丈　佑	木・2	人間２２１	5	B	
41	家族関係学	神　川　康　子	木・3	人間２２１	5	A	
42	人間社会の地理学	山　根　　拓	木・5	人間１１１	5	B	パソコン使用
43	科学ジャーナリズム論	林　　衛	金・3	人間各実験室	3	B	教室については、別途お問合せ下さい。
44	世界システム概論	徳　橋　　曜	金・4	人間１１２	3	A	
45	ヨーロッパ地域史論	徳　橋　　曜	金・3	人間２２１	3	B	
46	環境歴史学	徳　橋　　曜	木・4	人間２２１	3	B	
47	筋機能向上プログラミング	鳥　海　清　司	金・5	人間３３２	3	B	
48	電脳社会論	黒　田　　卓	火・1	人間３４１	3	B	
49	応用数学	山　口　範　和	月・3	人間３３１	3	C	
50	数理解析	山　口　範　和	火・3	人間１４１	3	B	
51	コンテンツデザイン概論	上　山　　輝	水・2	人間各演習室	5	A	教室については、別途お問合せ下さい。
52	メディア史	鼓　　みどり	木・2	基盤センター２Ｆ	5	A	パソコン使用
53	ヒューマンインタフェース概論	山　西　潤　一	金・3	人間３４２	3	B	パソコン使用
54	情報コミュニケーション学特別講義	山　西　潤　一	金・2	人間３４２	3	B	パソコン使用

（注 1）ただし、精神科に通院していた方や、現在精神科の治療を受けている方は、担当教員と事前に相談してください

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（地域連携チーム）までお問い合わせください。

※授業曜日･時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部名：経済学部

＊教室については、試聴日に、経済学部の掲示板で、あるいは受講生窓口（地域連携チーム）にて、必ずご確認ください。

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	募集定員	難易度	備　考
1	ミクロ経済学Ⅰ	岩　田　真一郎	月・1 木・3	10	B	13,300円
2	マーケティング論	鳥　羽　達　郎	月・1 木・3	5	B	13,300円
3	会社法	志津田　一　彦	月・1 木・3	5	B	13,300円
4	特殊講義 Macroeconomics	モヴシュク　オレクサンダー	月・2	5	B	パソコン使用
5	経営数学	古　賀　さゆり	月・2 木・2	5	B	13,300円
6	地方財政論	中　村　和　之	月・3 金・2	5	B	13,300円
7	財務会計論	鈴　木　基　史	月・3 金・2	5	B	13,300円
8	経営経済の基礎数学Ⅰ	平　井　俊　行	月・4	5	A	パソコン使用
9	国際社会学Ⅰ	高　山　龍太郎	月・4	5	B	
10	人的資源管理	馬　　駿	月・4 木・4	10	B	13,300円
11	刑法各論	辻　本　淳　史	月・4 木・4	10	C	13,300円
12	国際法	櫻　井　利　江	月・4 木・4	3	C	13,300円 パソコン使用
13	外国書講読Ⅰ	若　林　丈　靖	月・4	3	B	
14	経営学入門	内　田　康　郎	火・2	若干名	A	
15	経営学入門	水谷内　徹　也	火・2	5	A	
16	資源経済学	山　本　雅　資	火・2 木・4	5	B	13,300円
17	経営モデル分析	白　石　俊　輔	火・2	3	B	
18	中国経済論	今　村　弘　子	火・3 金・1	5	B	13,300円
19	統計学	モヴシュク　オレクサンダー	火・3 金・1	5	B	13,300円 パソコン使用
20	憲法Ⅰ（人権）	宮　井　清　暢	火・3 金・1	5	B	13,300円
21	農業政策	酒　井　富　夫	火・4 木・1	10	B	13,300円
22	民事訴訟法	岩　本　　学	火・4 木・1	5	C	13,300円 パソコン使用
23	経営経済の基礎数学Ⅰ	横　山　一　憲	火・5	5	A	
24	現代経済入門	小柳津　英　知	水・1	5	A	
25	現代経済入門	大　西　吉　之	水・1	5	A	
26	マクロ経済学Ⅰ	若　林　丈　靖	水・1 金・3	3	B	13,300円
27	消費者行動論	坂　田　博　美	水・1 金・3	3	B	13,300円
28	税法	伊　藤　嘉　規	水・1 金・3	5	C	13,300円
29	入門法学ⅠB	橋　口　賢　一	水・2	5	A	

学部名：経済学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	募集定員	難易度	備　考
30	政治経済学	星野富一	水・3 金・4	5	B	13,300 円 パソコン使用
31	経済情報処理	堂谷昌孝 新里泰孝	木・2	3	B	パソコン使用 数式処理ソフト mathematica 使用
32	現代資本主義論	小倉利丸	木・3	5	B	
33	特殊講義 銀行論	本間哲志	金・4	10	B	
34	管理会計論	森口毅彦	金・4 金・5	3	B	13,300 円
35	外国書講読Ⅰ	新里泰孝	金・4	3	B	パソコン使用
36	国際企業法務	高田寛	月・6	10	B	
37	現代経済入門	小倉利丸	火・6 火・7	3	A	13,300 円
38	会計学入門	上東正和	火・6 火・7	5	B	13,300 円
39	憲法	栗田佳泰	火・6 火・7	10	A	13,300 円
40	統計学	唐渡広志	火・6 火・7	3	B	13,300 円
41	経営システム	古川勝	火・6 火・7	5	C	13,300 円 経営学の知識は指定テキストで自習して下さい。
42	財産法Ⅰ	香川崇	火・6 火・7	3	B	13,300 円
43	アジア経済論	王大鵬	水・6 水・7	3	B	13,300 円 パソコン使用
44	比較経営論	森岡裕	水・6 水・7	10	B	13,300 円
45	経済学入門	大坂洋	木・6 木・7	5	A	13,300 円
46	社会学総論	高山龍太郎 中村真由美	木・6 木・7	5	B	13,300 円
47	日本産業論	松井隆幸	金・6 金・7	10	B	13,300 円
48	経済法	中出孝典	金・6 金・7	3	B	13,300 円
49	労働法	竹内潔	水・6 水・7	5	C	13,300 円

○大学院

学部等名：大学院経済学研究科

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	募集定員	難易度	備　考
1	未定	鈴木基史	土曜日に開講予定の北陸銀行との連携講座です。詳細が決まり次第、別途パンフレット、HP にてお知らせします。			

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（地域連携チーム）までお問い合わせください。

※授業曜日･時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部名：理学部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　　考
1	微分積分学Ａ	数学科	阿　部　幸　隆	月・１	理Ａ２３８	若干名	C	(注１)
2	線形代数学Ａ	数学科	浅　沼　照　雄	金・１	理Ａ２３８	若干名	C	(注１)
3	解析学Ⅰ	数学科	藤　田　安　啓	水・１	理Ａ２３８	若干名	C	(注１)
4	線形代数学Ⅰ	数学科	川　部　達　哉	木・２	理Ａ２３８	若干名	C	(注１)
5	解析学Ⅳ	数学科	久　保　文　夫	金・４	理Ａ２３８	若干名	C	(注１)
6	集合論	数学科	菊　池　万　里	水・２	理Ａ３３６	若干名	C	(注１)
7	プログラミングⅠ	数学科	幸　山　直　人	水・３	理Ａ３３７	若干名	C	(注１)
8	解析学Ⅲ	数学科	菊　池　万　里	木・４	理Ａ２３８	若干名	C	(注１)
9	線形代数学Ⅲ	数学科	木　村　　巌	月・２	理Ａ２３８	若干名	C	(注１)
10	代数学Ⅱ	数学科	山　根　宏　之	月・３	理Ａ２３８	若干名	C	(注１)
11	幾何学Ⅰ	数学科	永　井　節　夫	火・１	理Ｃ１０４	若干名	C	(注１)
12	位相空間論Ⅱ	数学科	菊　池　万　里	火・３	理Ａ３３７	若干名	C	(注１)
13	複素解析学Ⅱ	数学科	阿　部　幸　隆	金・３	理Ａ２３８	若干名	C	(注１)
14	実解析学Ⅱ	数学科	出　口　英　生	木・３	理Ａ２３９	若干名	C	(注１)
15	代数学特論Ａ	数学科	木　村　　巌	火・２	理Ａ３３７	若干名	C	(注１)
16	物理学序説Ⅰ	物理学科	水　島　俊　雄	木・４	共通	5	A	
17	物理学概論Ⅰ	物理学科	池　本　弘　之	木・４	理Ｂ２４３	5	A	パソコン使用
18	物理数学序論	物理学科	桑　井　智　彦	木・２	理Ａ２３９	5	A	
19	電磁気学序論	物理学科	榎　本　勝　成	月・２	理Ａ３３７	若干名	B	
20	物理数学Ｂ	物理学科	栗　本　　猛	木・４	理Ａ３３７	5	C	
21	力学Ⅰ	物理学科	桑　井　智　彦	水・２ 金・２	理Ａ３３７	5	B	１３,３００円
22	物理実験学Ａ	物理学科	森　脇　喜　紀	金・３	理Ａ３３７	5	B	パソコン使用
23	電磁気学Ⅱ	物理学科	松　島　房　和	水・１	理Ａ３３７	5	B	
24	量子力学Ⅰ	物理学科	栗　本　　猛	月・３ 月・４	理Ａ３３７	5	C	１３,３００円
25	光学	物理学科	森　脇　喜　紀	金・２	理Ａ４２５	5	B	パソコン使用
26	物理実験学Ｂ	物理学科	松　島　房　和	金・３	理Ａ４２５	5	B	
27	物性物理学Ｂ	物理学科	石　川　義　和	水・２	理Ｃ２０２	5	C	
28	核・素粒子物理学Ｂ	物理学科	栗　本　　猛	火・２	理Ｃ２０４	5	C	
29	化学概論Ⅰ	化学科	大　澤　　力	金・４	共通	若干名	A	
30	化学概論Ⅰ	化学科	鈴　木　　炎	金・４	理Ａ４２４	5	A	

学部名：理学部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
31	基礎物理化学	化学科	柘　植　清　志	月・1	理A424	5	A	
32	基礎有機化学	化学科	樋　口　弘　行	火・5	理A424	5	A	
33	化学熱力学Ⅱ	化学科	鈴　木　　炎	月・2	理A336	5	B	
34	量子化学Ⅱ	化学科	野　﨑　浩　一	水・1	理C104	5	B	
35	有機化学Ⅱ	化学科	宮　澤　眞　宏	水・2 金・2	理A424	5	B	前期・前半
36	有機化学Ⅲ	化学科	樋　口　弘　行 井　川　善　也	水・2 金・2	理A424	5	B	前期・後半
37	芳香族化学	化学科	林　　直　人	木・1	理A424	5	B	
38	触媒化学	化学科	大　澤　　力	火・1	理A238	若干名	B	
39	分子物性学	化学科	野　﨑　浩　一	木・2	理A336	5	B	
40	電気化学	化学科	阿　部　孝　之	水・2	理C204	若干名	B	
41	生体物質化学	化学科	井　川　善　也	月・1	理A425	若干名	B	
42	高分子化学	化学科	吉　野　惇　郎	金・2	理C202	若干名	B	
43	無機化学Ⅱ	化学科	柘　植　清　志	火・2	理A238	5	B	
44	基礎植物形態学	生物学科	唐　原　一　郎	月・2	理C105	5	A	
45	基礎分類学	生物学科	岩　坪　美　兼	火・5	理A238	10	B	
46	基礎生態学	生物学科	山　崎　裕　治	水・1	理C105	5	A	
47	基礎細胞生物学	生物学科	菊　川　　茂	木・2	理A337	5	A	
48	基礎発生学	生物学科	若　杉　達　也 今　野　紀　文	金・2	理A336	5	B	
49	進化生態学	生物学科	山　崎　裕　治	火・1	理C105	5	B	
50	分子生物学	生物学科	若　杉　達　也	木・2	理C105	5	C	
51	遺伝子工学	生物学科	山　田　恭　司	水・2	理C105	若干名	C	
52	地球科学概論Ⅰ	地球科学科	大　藤　　茂 酒　井　英　男 青　木　一　真	月・3	共通	若干名	B	
53	地球科学概論Ⅰ	地球科学科	松　浦　知　徳 楠　本　成　寿 石　﨑　泰　男	月・3	共通	若干名	B	
54	鉱物学	地球科学科	清　水　正　明	火・1	理A336	若干名	B	
55	気象学概論	地球科学科	青　木　一　真 安　永　数　明	水・1	理A336	若干名	B	
56	雪氷学概論	地球科学科	島　田　　亙	金・2	理A238	若干名	B	
57	層序学	地球科学科	柏　木　健　司	木・4	理A336	若干名	B	
58	地殻物理学	地球科学科	楠　本　成　寿	水・2	理A239	若干名	B	

学部名：理学部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
59	岩石磁気学	地球科学科	酒　井　英　男	木・３	理Ａ２３８	若干名	C	
60	雪氷物理学	地球科学科	島　田　　亙	木・４	理Ａ２３９	若干名	C	
61	列島地質	地球科学科	大　藤　　茂	金・２	理Ｃ２０６	若干名	C	
62	資源環境科学	地球科学科	清　水　正　明	火・２	理Ａ３３６	若干名	B~C	
63	気象学概論	地球科学科	安　永　数　明	火・３	理Ａ３３６	若干名	B~C	
64	海洋地質学	地球科学科	竹　内　　章	火・４	理Ａ３３７	若干名	B~C	
65	海洋物理学概論	地球科学科	松　浦　知　徳	月・１	理Ａ３３６	若干名	B~C	
66	海洋底物理学	地球科学科	楠　本　成　寿	火・１	理Ａ３３７	若干名	B~C	
67	生物圏環境科学概論	生物圏環境科学科	横　畑　泰　志 丸　茂　克　美	月・４	共通	若干名	A	
68	環境基礎生物学Ｂ	生物圏環境科学科	田　中　大　祐	月・２	理Ｃ２０３	若干名	B	
69	環境化学	生物圏環境科学科	丸　茂　克　美	水・２	理Ａ４２５	若干名	B	
70	水環境化学	生物圏環境科学科	波　多　宣　子	火・１	理Ａ４２４	若干名	B	
71	環境植物生理学	生物圏環境科学科	蒲　池　浩　之	火・２	理Ａ２３９	若干名	B	
72	環境微生物学	生物圏環境科学科	中　村　省　吾 田　中　大　祐	木・３	理Ａ４２４	若干名	C	
73	海洋科学	生物圏環境科学科	張　　勁	木・２	理Ｃ１０４	若干名	B	
74	環境保全化学	生物圏環境科学科	倉　光　英　樹	水・２	理Ｃ１０４	若干名	B	
75	環境同位体学	生物圏環境科学科	堀　川　恵　司	木・１	理Ｃ１０４	若干名	B	
76	地球化学	生物圏環境科学科	上　田　　晃 張　　勁 丸　茂　克　美 堀　川　恵　司	金・１	理Ａ４２４	若干名	B	

（注１）当該授業科目受講のためには、開講時以前の全必修科目を修得しているのと同程度の学力を有することが必要です。受講を決める前に、必ず当該授業科目担当教員とよく相談してください。

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（地域連携チーム）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：工 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	電子物性工学２	電気電子システム工学科	小　野　行　徳	月・１	Ｅ２０５	５	Ｂ	
2	半導体デバイス２	電気電子システム工学科	岡　田　裕　之	木・３	Ｅ１０３	５	Ｃ	
3	半導体デバイス演習	電気電子システム工学科	岡　田　裕　之	木・４	Ｅ１０３	５	Ｂ	
4	力学	電気電子システム工学科	喜久田　寿　郎	月・１	共通Ｄ１２	５	Ａ	
5	通信方式	電気電子システム工学科	安　藤　彰　男	火・１	Ｅ２０７	５	Ｂ	
6	電気電子設計	電気電子システム工学科	作　井　正　昭	火・２	Ｅ１０７	３	Ｂ	
7	アナログ電子回路１	電気電子システム工学科	中　島　一　樹	火・１	Ｅ２０５	３	Ｂ	
8	センサ工学	電気電子システム工学科	鈴　木　正　康	水・１	Ｅ２１０	５	Ｂ	
9	化学	電気電子システム工学科	鈴　木　正　康	木・３	Ｅ２１０	５	Ａ	
10	電磁気学２	電気電子システム工学科	丹　保　豊　和	火・４	Ｅ２０６	５	Ｂ	
11	電磁気学演習２	電気電子システム工学科	丹　保　豊　和	木・１	Ｅ２０６	５	Ｂ	
12	電気エネルギー工学１	電気電子システム工学科	田　中　和　幸	月・４	Ｅ１０５	５	Ｂ	
13	高電圧プラズマ工学	電気電子システム工学科	伊　藤　弘　昭	木・２	Ｅ１０７	５	Ｂ	
14	電磁気学２	電気電子システム工学科	山　崎　登志成	火・４	Ｅ２０７	５	Ｂ	
15	電磁気学演習２	電気電子システム工学科	山　崎　登志成	木・１	Ｅ２０７	５	Ｂ	
16	電気機器工学２	電気電子システム工学科	大　路　貴　久	水・２	Ｅ１０３	５	Ｂ	
17	電気回路基礎	電気電子システム工学科	小　川　晃　一	木・２	Ｅ２０５	５	Ａ	
18	電磁波工学１	電気電子システム工学科	藤　井　雅　文	火・２	Ｅ１０８	５	Ｂ	
19	電気数学２	電気電子システム工学科	藤　井　雅　文	月・４	Ｅ１０３	５	Ｂ	
20	線形代数	電気電子システム工学科	木　谷　光　来	火・４	共通Ｄ２２	５	Ａ	
21	微分積分２	電気電子システム工学科	喜久田　寿　郎	木・４	共通Ｄ２２	５	Ａ	
22	微分積分１	電気電子システム工学科	金　　主　賢	水・２	共通Ｄ２２	５	Ａ	
23	電気回路演習２	電気電子システム工学科	荏　戸　立　夫	水・１	Ｅ１０３	５	Ｂ	
24	システム制御工学１	電気電子システム工学科	チャピ　ゲンツィ	火・３	Ｅ１０８	３	Ｂ	
25	光工学	電気電子システム工学科	伊　藤　弘　昭	木・１	Ｅ２０５	５	Ｂ	
26	画像処理工学	知能情報工学科	堀　田　裕　弘	月・２	Ｅ２１０	５	Ｂ	
27	線形代数Ⅰ	知能情報工学科	佐　藤　雅　弘	木・４	Ｅ１０５	５	Ｂ	
28	微分積分Ⅰ	知能情報工学科	角　畠　　浩	金・１	Ｅ２１０	１０	Ａ	
29	符号理論	知能情報工学科	田　島　正　登	金・３	Ｅ１０８	５	Ｂ	
30	計算機アーキテクチャ	知能情報工学科	唐　　政	月・４	Ｅ２０５	５	Ｂ	

学部等名：工 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
31	知能生体情報工学	知能情報工学科	中　嶋　芳　雄	金・４	エ１０８	５	B	
32	音情報学	知能情報工学科	廣　林　茂　樹	金・２	エ１０８	１０	B	
33	プログラミングⅠ	知能情報工学科	高　松　　衛	金・４	共通Ｂ２１	５	A	
34	情報理論	知能情報工学科	稲　積　泰　宏	金・３	エ２０５	５	B	
35	人工知能	知能情報工学科	菊　島　浩　二	火・４	エ２１０	５	B	
36	応用数学Ⅱ	知能情報工学科	春　木　孝　之	木・３	エ１０５	３	B	
37	ロボット工学	知能情報工学科	春　木　孝　之	月・４	エ２１０	３	B	
38	機械材料工学	機械知能システム工学科	會　田　哲　夫	木・１	エ１０３	５	B	
39	機械力学	機械知能システム工学科	木　村　弘　之	木・４	エ１０８	５	B	
40	機構学	機械知能システム工学科	関　本　昌　紘	金・４	エ１０３	５	B	
41	塑性工学	機械知能システム工学科	髙　辻　則　夫	木・２	エ１０３	５	B	
42	応用情報工学	機械知能システム工学科	田　代　発　造	火・４	エ１０３	５	B	
43	伝熱工学	機械知能システム工学科	平　澤　良　男	月・５	エ２０５	５	C	
44	技術史	機械知能システム工学科	山　田　　茂 笹　木　　亮	水・１	エ２０７	５	A	
45	応用数学第２	機械知能システム工学科	瀬　田　　剛	金・４	エ２０７	５	B	
46	切削加工学	機械知能システム工学科	山　田　　茂	水・２	エ２０５	５	B	
47	生産加工学	機械知能システム工学科	山　田　　茂	木・２	エ２１０	５	A	
48	情報数理	機械知能システム工学科	タチアナ ニコラエヴナ ゾロツキヒナ	木・３	エ２０５	５	B	
49	応用熱力学	機械知能システム工学科	手　崎　　衆	金・２	エ１０３	５	B	
50	計測工学	機械知能システム工学科	三　原　　毅 田　代　発　造	月・２	エ１０８	５	B	
51	精密測定学	機械知能システム工学科	三　原　　毅	月・４	エ１０８	５	B	
52	力学第１	機械知能システム工学科	三　原　　毅	火・４	エ２０５	５	B	
53	ソフトウェア工学演習	機械知能システム工学科	松　島　紀　佐 タチアナ ニコラエヴナ ゾロツキヒナ	金・１	エ１０３ 基盤センター 第２端末室	２	B	パソコン使用
54	流体機械	機械知能システム工学科	渡　邊　大　輔	火・１	エ１０５	５	C	
55	要素設計学第１	機械知能システム工学科	笠　場　孝　一	水・１	エ１０６	５	B	
56	品質管理	機械知能システム工学科	小　熊　規　泰	火・２	エ２０７	１０	B	
57	生化学Ⅰ	生命工学科	黒　澤　信　幸	月・４	エ２０６	若干名	B	
58	細胞代謝学Ⅰ	生命工学科	佐　山　三千雄	水・１	エ２０８	１０	B	
59	基礎化学	生命工学科	星　野　一　宏	月・３	エ２１０	５	A	

学部等名：工 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
60	バイオインダストリー	生命工学科	星　野　一　宏	金・３	Ｅ２０４	５	A	
61	細胞工学	生命工学科	篠　原　寛　明	金・１	Ｅ２０８	５	B	
62	無機化学Ⅱ	生命工学科	篠　原　寛　明	火・１	Ｅ２０４	若干名	B	
63	電磁気学	生命工学科	川　原　茂　敬	水・１	Ｅ２０５	５	A	
64	生物化学工学Ⅰ	生命工学科	森　　英　利	火・４	Ｅ１０７	５	B	
65	物理化学Ⅱ	生命工学科	森　　英　利	水・２	Ｅ２０６	５	A	
66	医用機械工学概論	生命工学科	森　　英　利	木・２	Ｅ２０６	５	B	
67	生体医工学	生命工学科	中　村　真　人	月・４	Ｅ２０７	若干名	B	
68	有機化学Ⅱ	生命工学科	阿　部　　仁	木・１	Ｅ２１０	５	B	
69	無機分子工学	環境応用化学科	會　澤　宣　一	月・４	Ｅ１０６	５	B	
70	物理化学Ⅱ	環境応用化学科	伊　藤　研　策	月・２	Ｅ２０１	１０	B	
71	生化学Ⅰ	環境応用化学科	北　野　博　巳	火・４	Ｅ１０５	５	A	
72	反応有機化学	環境応用化学科	堀　野　良　和	月・２	Ｅ２０８	３	B	
73	環境保全化学	環境応用化学科	加賀谷　重　浩	水・２	Ｅ１０２	５	B	
74	分子構造解析	環境応用化学科	遠　田　浩　司	火・２	Ｅ２０６	５	B	
75	分離分析化学	環境応用化学科	遠　田　浩　司	金・２	Ｅ１０５	５	B	
76	環境応用化学概論	環境応用化学科	全　教　員 伊　藤　研　策	月・３	Ｅ１０３	５	A	
77	有機構造化学	環境応用化学科	阿　部　　仁	火・１	Ｅ２１０	５	B	
78	有機化学Ⅰ	環境応用化学科	阿　部　　仁	金・３	Ｅ２１０	５	A	
79	応用数学	環境応用化学科	宮　崎　　章	火・５	Ｅ１０７	５	B	
80	無機化学演習	環境応用化学科	宮　崎　　章	火・１	Ｅ１０７	５	B	
81	無機化学	環境応用化学科	會　澤　宣　一	金・４	Ｅ１０５	１０	A	
82	固体物性工学Ⅰ	材料機能工学科	並　木　孝　洋	月・３	Ｅ２０６	５	C	
83	無機化学	材料機能工学科	砂　田　　聡	水・２	Ｅ２０３	１０	A	
84	物理化学Ⅱ	材料機能工学科	高　瀬　　均	金・２	Ｅ２０７	５	B	
85	材料工学序論Ⅰ	材料機能工学科	松　田　健　二	火・１	Ｅ２０６	若干名	C	
86	応用数学	材料機能工学科	吉　田　正　道	木・３	Ｅ２０６	５	B	
87	材料機能工学	材料機能工学科	佐　伯　　淳	水・１	Ｅ２０２	３	B	

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（地域連携チーム）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P28 ～ P29 参照）に記載のとおりです。オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の三段階に区分していますので、参考にしてください。

難易度のめやす

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合や学生の受講数が多かった場合には受講できないことがあります。

（開講期間及び授業時間）

3　**開講期間は、平成 26 年 4 月 10 日（木）～ 7 月 29 日（火）**です。

授業日程については、あらかじめ決まっている休講日及び曜日を変更して実施する授業等があります。詳細は、必ず、表紙裏の「平成 26 年度前学期授業日程」でご確認ください。

なお、授業時間は次のとおりです。

時　限	1	2	3	4	5
時　間	8：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00

（試聴授業）

4　「オープン・クラス授業科目一覧」に記載する試聴日の授業は、試聴授業として扱います。

（修了証書）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。ただし、授業を所定回数受講された方には、修了証書を発行します。詳細は受講生窓口にお問い合わせください。

（県民カレッジの単位認定）

6　オープン･クラスは、県民カレッジとの連携講座です。授業を所定回数受講された方には、

希望により、時間数に応じて（１時間を１単位とし、５単位刻みで認定）、県民カレッジの単位が認定されます。詳細は受講生窓口にお問い合わせください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書の提出）

１　本要項に添付してある「受講希望調書」を **３月17日（月）から４月２日（水）まで** に下記高岡キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいはＦＡＸでお送りください。

高岡キャンパス受講生窓口は、次のとおりです。

富山大学芸術文化系支援グループ総務・研究協力チーム
〒933-8588　富山県高岡市二上町180
TEL：0766-25-9138　FAX：0766-25-9212
通常は月曜日から金曜日の８：30から17:15まで受付けています。
（祝日を除く）

２　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「試聴証」をお渡しします。この試聴証は、試聴時にお付けいただきますので、紛失されないようにご注意願います。

（受講の試聴日）

３　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、「試聴日」を設けます。

試聴日終了までに受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。

なお、試聴日は「オープン・クラス授業科目一覧」に記載してあります。

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示に注意願います。

（受講科目の登録）

４　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴日に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、高岡キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

高岡キャンパス受講生窓口では、「受講届」を確認のうえ、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届
・受講料
・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等の写し

（受講料の納付等）

5　受講登録と同時に、高岡キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。

受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　9,300 円

（消費税込みです。**授業科目によっては受講料が 9,300 円以外の科目があります。**その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず、返還できませんので、あらかじめご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他の費用（材料費等）は、受講生の負担となります。シラバス及び担当教員の指示に従って、ご自身でご用意ください。テキストは富山大学生協で取り扱っています。

（受講証の交付）

6　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、キャンパス内では必ず着用願います。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講、教室変更について）

3　これらの連絡は学務チーム掲示板（A棟１階　学務チーム入り口前）で行います。

受講開始後でも、教室等について変更する可能性があります。ご注意ください。

また、携帯電話からも授業の掲示情報を確認できます。詳細は、本要項の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。携帯サイトへはパソコンからもアクセスできます。

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への呼び出しには、応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　受講生は、図書館の利用ができますので、高岡キャンパス受講生窓口まで申し出てください。

（損害賠償）

6　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

7　科目によっては保険に必ず加入していただく科目がありますのでご注意願います。
加入手続きは、高岡キャンパス受講生窓口で行ってください。

（通学方法）

8　キャンパスには、駐車場がありますが、事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

Ⅳ　そ　の　他

1　授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「Web シラバス（授業案内）」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください。（トップページから「キャンパスライフ」あるいは「在学生・教職員」のメニューをクリックしてください。）

2　授業科目の授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承ください。授業開始前には、毎回学務チームの掲示板をご覧ください。

3　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧

学部名：芸術文化学部

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	教室	募集定員	難易度	試聴日	備考
1	デザイン演習（立体）	林 暁 内藤 裕孝	月・2	B-117	若干名	A	4/14,21	
2	木質建築材料	堀江 秀夫	月・3	B-116	若干名	A	4/14,21	
3	ネット社会とデザイン	武山 良三	月・3	C-222	若干名	B	4/14,21	・アドビイラストレータ、フォトショップでグラフィック制作ができること。 ・学生受講者数等を勘案して受入を判断する。 ・パソコン使用
4	暮らしとインテリア	丸谷 芳正	月・3	B -117	若干名	A	4/14,21	
5	材料力学	堀江 秀夫	月・5	B-210	若干名	C	4/14,21	
6	CAD デザイン演習	林 暁 内田 和美	火・1	C-223	若干名	B	4/15,22	パソコン使用
7	イングリッシュ・コミュニケーション中級１	B. ウィルソン	火・2	B-211	若干名	B	4/16,22	初日のみ 4/16（水）５限
8	造形のための数学	辻合 秀一	火・3	H-291	若干名	A	4/15,22	
9	造形材料（有機材料１）	村田 聡	火・3	E-456	１０	B	4/15,22	
10	人間工学概論	河原 雅典	火・4	B-212	若干名	A	4/15,22	
11	日本美術史 A	三宮 千佳	火・4	B-116	若干名	A	4/15,22	
12	中国の言語と文化	山田 眞一	火・4	B-210	若干名	C	4/15,22	・学生受講者数等を勘案して受入を判断する。 ・ピンインが正しく読めること。
13	漆工技法・材料	高橋 誠一	水・1	B-210	若干名	B	4/16,23	漆工芸実技を何らかの形で経験していることが望ましい。
14	プロダクトデザイン演習（ＰＤ入門）	内田 和美	水・1	D-133	若干名	B	4/16,23	・学生受講者数等を勘案して受入を判断する。 ・制作する作品に応じた制作費が必要です。 ・保険への加入が必要です。
15	文化マネジメント論 B	松田 愛	水・1	C-437	若干名	B	4/16,23	近隣の美術館等への課外学習を 1-2 回程度実施する予定です。
16	化学物質の世界	村田 聡	水・2	E-456	5	A	4/16,23	
17	パッケージデザイン論	前田 一樹	水・2	B-212	若干名	B	4/16,23	
18	造形金属材料基礎	長柄 毅一	木・1	E-456	若干名	A	4/10,17	
19	文化マネジメント概論	松田 愛	木・1	C-437	若干名	A	4/10,17	
20	まちづくり	武山 良三	木・3	B-213	若干名	A	4/10,17	学外での調査やグループワークがあります。
21	人と空間	貴志 雅樹	木・5	B-212	5	B	4/10,17	
22	造形発想の手法	小松 研治	金・1	E-150	制限なし	A	4/11,18	
23	遠近法	辻合 秀一	金・2	H-291	若干名	A	4/11,18	
24	木質構造	大氏 正嗣	金・2	B-117	若干名	B	4/11,18	一般的な建築の知識を有していること。

学部名：芸術文化学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	試聴日	備　考
25	工学基礎	野瀬 正照 長柄 毅一 村田 聡	金・3	E-456	若干名	A	4/11,18	
26	映像文化論	深谷 公宣	金・3	B-212	2	A	4/11,18	
27	中国語読解Ⅰ	山田 眞一	金・4	H-291	若干名	B	4/11,18	・学生受講者数等を勘案して受入を判断する。 ・ピンインが正しく読めること。
28	刳り物	小松 研治	月･4～5 木･1～2	D-149	若干名	A	4/10,14	・材料費が別途必要です。 ・開講期間：4月10日～6月2日 ・保険への加入が必要です。 ・受講料：13,300円
29	木工具実習	小松 研治	火･4～5 木･4～5	D-149	若干名	A	6/10,12	・作業着で参加して下さい。 ・保険への加入が必要です。 ・開講期間：6月10日～7月29日 ・受講料：13,300円
30	ビジュアルコミュニケーション演習B	前田 一樹 長岡 大樹	木･1～2	E-352 ほか	若干名	B	4/10,17	・開講期間：4月10日～5月29日

※教室の収容人員の都合及びパソコン等機器の不足により受講できない場合があります。

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P36 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の三段階に区分していますので、参考にしてください。

難易度のめやす

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合には受講できないことがあります。

（開講期間及び授業時間）

3　**開講期間は、科目によって異なります。「オープン・クラス授業科目一覧」をご参照ください。**

授業日程については、あらかじめ決まっている休講日及び曜日を変更して実施する授業等があります。詳細は、必ず、表紙裏の平成 26 年度前学期授業日程でご確認ください。

なお、授業時間は、次のとおりです。

時　限	1	2	3	4	5	夜１限（６限）	夜２限（７限）
時　間	8：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

（試聴授業）

4　「オープン・クラス授業科目一覧」に記載する試聴日の授業は、試聴授業として扱います。

（修了証書）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。ただし、授業を所定回数受講された方には、修了証書を発行します。詳細は受講生窓口にお問い合わせください。

（県民カレッジの単位認定）

6　オープン･クラスは、県民カレッジとの連携講座です。授業を所定回数受講された方には、希望により、時間数に応じて（１時間を１単位とし、５単位刻みで認定）、県民カレッジの単位が認定されます。詳細は受講生窓口にお問い合わせください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書の提出）

1　本要項に添付してある「受講希望調書」を **３月17日（月）から４月２日（水）まで** に杉谷キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいはＦＡＸでお送りください。

2　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「リボン」をお渡しします。このリボンは、試聴時にお付けいただきますので、紛失されないようご注意願います。

（受講の試聴日）

3　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、「試聴日」を設けます。試聴日終了までに受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。

なお、試聴日は「オープン・クラス授業科目一覧」に記載してあります。

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示に注意願います。

（受講科目の登録）

4　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴日に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、杉谷キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

杉谷キャンパス受講生窓口では、「受講届」を確認の上、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届

・受講料

・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

杉谷キャンパス受講生窓口は、次のとおりです。

富山大学研究協力グループ
〒930-0194　富山市杉谷2630
TEL　076－434－7144　FAX　076－434－4656
通常は月曜日から金曜日の8:30から17:15まで受付けています。
（祝日を除く）

（受講料の納付等）

5　受講登録と同時に、杉谷キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。

受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

授業科目によって受講料が異なります。「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず、返還できませんので、あらかじめご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他費用は、受講生の負担となります。シラバス及び担当教員の指示に従って、ご自身でご用意ください。テキストは富山大学生協で取り扱っています。

（受講証の交付）

6　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、来学の際は携帯されるようお願いします。

また、複数の授業科目を受講する場合でも、受講証は１部のみの発行となります。既に受講証の交付を受けている場合には、手続きの際に受講証をご提示ください。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講、教室変更について）

3　これらの連絡は教員の指示や学部等掲示板で行います。受講開始後でも、教室について変更する可能性があります。ご注意ください。

また、携帯電話からも授業の掲示情報を確認できます。詳細は、本要項の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。携帯サイトへはパソコンからもアクセスできます。

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには、応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　受講生は、図書館の利用ができます。利用の際には、受講証をご提示ください。

（福利厚生施設の利用）

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（損害賠償）

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　科目によっては保険に必ず加入していただく科目がありますので、ご注意願います。
加入手続きは、杉谷キャンパス受講生窓口で行ってください。

（通学方法）

9　キャンパスは駐車スペースが少ないので、公共の交通機関等をご利用ください。なお杉谷キャンパスの駐車場は有料となっております。
自家用車でのトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

Ⅳ　そ　の　他

1　授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「Web シラバス（授業案内）」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください。（トップページから「キャンパスライフ」あるいは「在学生・教職員」のメニューをクリックしてください。）

なお、「オープン・クラス」に関する授業内容等については、下記においてもお問い合わせできます。

医薬系学務グループ　教務チーム　　TEL ０７６－４３４－７１２５

2　授業科目の授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承ください。授業開始前には、毎回各学部の掲示板をご覧ください。

3　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧

○専門科目

学部名：医学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	試聴日	備　考
1	救急・災害医学	奥　寺　　敬	木・３－４※	臨床講義室 Ⅰ	5	C	6/5、6/12	※6/5～7/3 開講 7,300 円
2	放射線基礎医学	近　藤　　隆	4/ 4(金) 1・2限 4/11(金) 1・2限 4/18(金) 1・2限 5/ 2(金) 3・4限 5/16(金) 3・4限 5/23(金) 1・2限 6/ 6(金) 1・2限 6/13(金) 3・4限 6/20(金) 3・4限 6/27(金) 3・4限	304	若干名	B	4/4	10,300 円

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

平成　　年　　月　　日

富山大学公開授業　　受講希望調書

住　　所	〒		
フリガナ 氏　　名		性　別	男・女
電　　話 （携帯電話）			
年　　齢			
生涯学習メールマガジンの配信を希望される方は、e-mail アドレスをご記入ください。 e-mail			

（切り取り線）

富山大学公開授業として、下記授業科目の受講を希望します。

記

学部名等		
授業科目	番　号 ）	
担当教員		
授業曜日・時限	曜日　　限	

※　本調書は、1 授業科目ごとに 1 枚とし、**3 月 17 日(月)から 4 月 2 日(水)**までにキャンパス受講生窓口に提出してください。郵送あるいは FAX も受付けます。複数の授業科目の受講を希望される方は、本用紙を複写して使用願います。
　なお、募集定員を超えた場合には、受講できない場合があります。

※「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

※　ご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。